

首都圏の私立大に2021年度入学した下宿生への仕送り(6月以降の平均)は月額8万6200円だったことが脱していない。

東京私大教連は「新型コロナ

私大生仕送り 月8万6200円

6日、東京地区私立大学教職員組合連合(東京私大教連)の調査で分かった。前年度に比べ3800円増えたが、1

調査によると、仕送り月額

首都圏、前年度比3800円増

ピーク時からは4万円減

から家賃を引いた生活費は1万9500円で、1日当たり(前年度比43円増)。86年度の調査開始以来、過去2番目に低かった。

一方、自宅外から通学する学生の受験費用や入学金、敷金などを含めた「受験から入学までの費用」(85年度調査開始)は223万3780円で過去最高。東京私大教連は

学費上昇が影響しているともみている。

自由回答では「コロナ禍で(子どもが)アルバイトできず、収入がなくなっている」などの声が寄せられた。

調査は昨年5〜7月に実施。栃木、埼玉、千葉、東京の4都県に施設のある11大学に入学した新入生の保護者4960人から有効な回答を得た。